

技術移住のレトリ

D-27



技術移住のレトリ

000
234
EA
LIBRARY

国際協力事業団

22659

F-15
N

技術移住のしおり

22659

(1963. 1)

JICA LIBRARY



1092324(1)

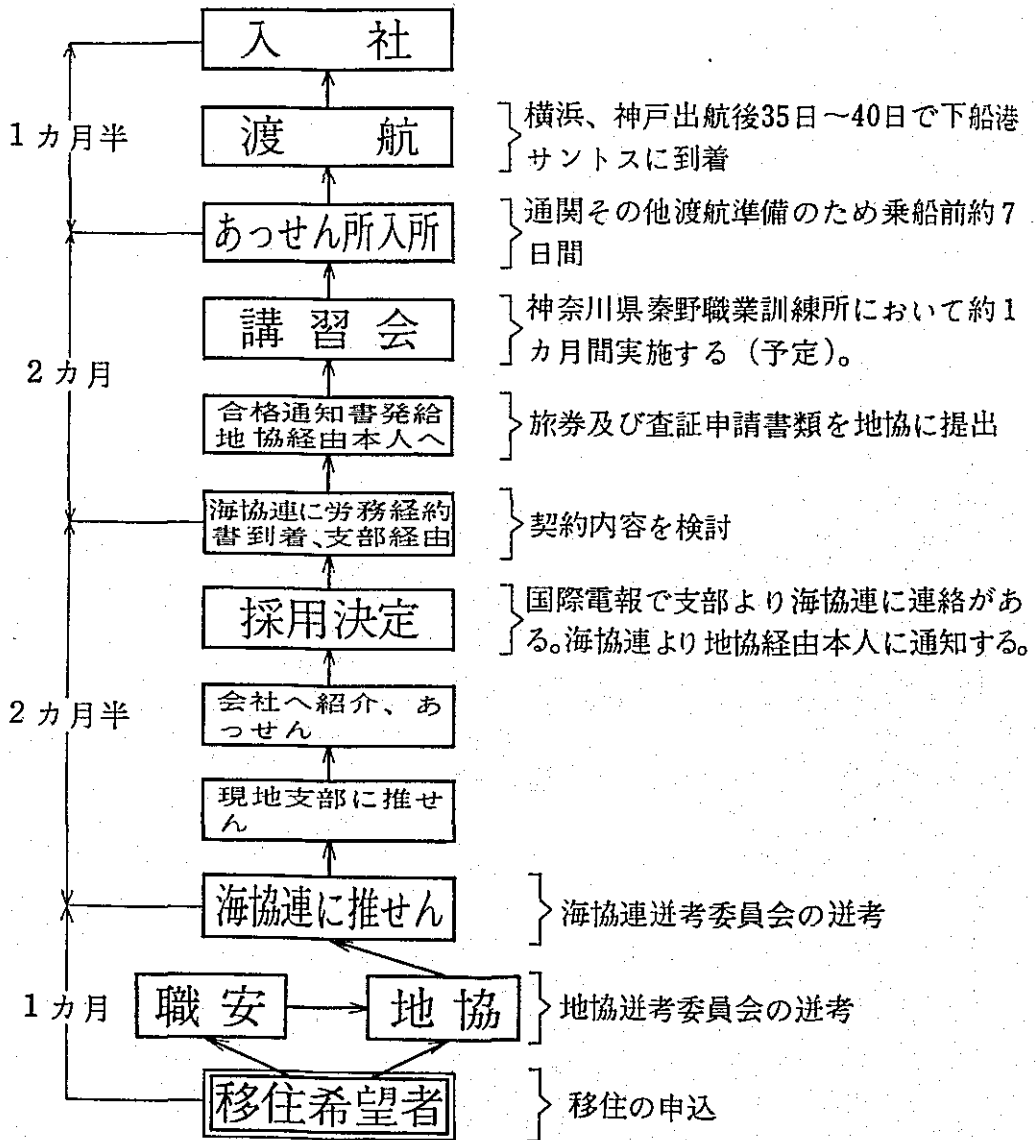


空から見たサンパウロ市の中心街

財団法人 日本海外協会連合会

移住あっせん経路

あなたは次のような手続を経て移住することになります。
よく注意して地方海外協会と連絡をとるように心掛けて下さい。



※ 地 協……地方海外協会

海協連……日本海外協会連合会

目 次

	頁
移住あつせん経路.....	表紙裏
1 技術移住について.....	1
2 移住あつせん機関.....	1
3 職 種.....	1
4 申込みの資格.....	2
5 申込みの手続.....	3
6 申込みの有効期間.....	3
7 選考の内容.....	3
8 採用の決定.....	4
9 渡航前の講習会.....	5
10 待遇その他の労働条件.....	5
11 試用期間.....	6
12 言 葉.....	6
13 生活費・物価.....	7
14 労働環境・社会保障.....	8
15 技術移住者の就労状況.....	8
16 求人会社一覧表.....	11
17 日本の進出企業.....	10
秦野職業訓練所募集広告.....	裏面

1. 技術移住について

日本人の南米ことにブラジルへの移住は今から50数年前に開始され在留日本人は50万人に達しています。しかし、これまでの移住は農業移住者に限られ工業技術者、技能者の移住はほとんどありませんでした。

昭和34年ブラジル豊和工業(株)へ日本の優秀な熟練工35名が移住して初めて技術移住の道が開かれました。さらにブラジル石川島造船所(株)、等日系企業の進出により多数の技術者が移住しましたが、昭和36年9月には、トレード計量器(株)、オリベッチ・タイプライター(株)、コラル塗料(株)、アトラス・エレベーター(株)の外国系(日系以外の会社)の会社へ9名の技術者が移住したのを始めとして現在までに60数名が海協連のあつせんにより渡航しました。これらの技術移住者の成果に基づいて海協連では、さらに多くの技術者、技能者を送り出すために今までの求人連絡方式(雇用主の具体的な求人があつた場合にのみ募集する方法)だけでなく求職連絡方式(求職者の求人開拓を積極的に行なう)を加えて常時希望者を募ることにしました。

南米発展の希望に燃える優秀な技術者、技能者がその技能をブラジルで発揮することは海外への経済協力、技術進出が叫ばれている折から各方面の多大な期待が寄せられております。

2. 移住あつせん機関

技術移住の業務にはいろいろありますが、全般的な指導監督を外務省と労働省が行ない移住希望者の受付、相談等を各公共職業安定所と都道府県海外協会が、就職あつせんその他を海外協会連合会と在外支部がそれぞれ担当しています。

とくに海外協会連合会サンパウロ支部は技術移住者の会社への紹介、あつせん、引渡し、住居、転職などの世話をするほかブラジル語の講習会や親睦会を開くなど現地にあつて移住者と接し種々の便宜をはかっています。

日本海外協会連合会サンパウロ支部

a/c Consulado Geral do Japão.

Praça Dom Jose Gaspar, 30.9° andar, São Paulo.

3. 職 種

技術移住の対象となる職種は、今のところ次の36職種ですがブラジルの受入事情によって漸次拡大して行きますから該当しない人でも積極的に申し込んで下さい。

なお、求人があればただちにあつせんします。

No.	職 種	No.	職 種	No.	職 種
1	普通旋盤工	13	治工具工	25	電気機器組立工
2	ターレット工	14	金型工	26	電気製図工
3	自動旋盤工	15	製缶工	27	テレビ修理工
4	フライス盤工	16	板金工	28	鉄骨組立工
5	研削盤工	17	鍛造工	29	溶接工
6	プレーナ工	18	熱処理工	30	自動車修理工
7	シエーパ工	19	鋳物工	31	メッキ工
8	ボール盤工	20	機械製図工	32	木型工
9	歯切盤工	21	金型製図工	33	化学分析員
10	中グリ盤工	22	検査工	34	電気技術者
11	機械組立工	23	モーター修理工	35	機械技術者
12	仕上工	24	変圧器組立工	36	建築技術者

4. 申込みの資格

(1) 経歴年数

イ. 技能工

- (イ) 当該職種に関し、5年以上の実務の経験を有する者
- (ロ) 高校において当該職種に関する学科を修めて卒業した者で、その後1年以上の実務の経験を有するもの
- (ハ) 専門的技能に関する公共職業訓練又は認定職業訓練であつて訓練期間の基準が3年であるものを修了した者
- (ニ) 専門的技能に関する公共職業訓練又は認定職業訓練であつて訓練期間の基準が2年であるものを修了した者で、その後1年以上の実務の経験を有するもの
- (ホ) 基礎的な技能に関する公共職業訓練であつて訓練期間及び訓練時間の基準が、それぞれ1年及び1,800時間であるものを修了した者で、その後2年以上の実務の経験を有するもの

ロ. 技術者

- (イ) 短期大学において当該職種に関する学科を修めて卒業した者で、その後3年以上の実務の経験を有するもの
- (ロ) 大学において当該職種に関する学科を修めて卒業した者で、その後1年以上の実務の経験を有するもの

(2) 年 令

20才以上

(3) 身体強健でブラジル国入国法規の規定する病氣および肉体的欠陥のないもの

(4) 犯罪その他反社会的行為をしたことのないもの

5. 申込みの手続

(1) 申込みの受付

1年中いつでも受付けています。

(2) 申込みの場所

全国もよりの公共職業安定所又は各都道府県海外協会

(3) 提出書類

イ. 技術移住申込書（写真添付）

ロ. 戸籍謄本

ハ. 健康診断書

6. 申込みの有効期間

申込みの有効期間は受付の日の属する月の翌月から数えて4カ月です。この期間を経過しても就職のあつせんができなかつた場合は現地支部のあつせんの結果が不調に終つたものとして以後のあつせんを打ち切りますから、さらに渡航を希望する者はその旨を申出て下さい。申出によりあつせん期間を延長します。

7. 選考の内容

選考は一次選考と二次選考があります。一次選考は各地方海外協会技術移住者選考委員会が行ない、その内容は次のとおりです。

なお、二次選考は書類審査で海協連が行ないます。

イ. 選考科目

技能審査、人物審査、性格検査

ロ. 実施方法

(1) 技能審査

技能審査は、経歴とくに経験した仕事の内容を重視して行ないますが、さらに次のa又はbの方法によつて技能の測定を行ないます。

a. 技能測定口頭試問による測定

次の職種に該当する技能者は口頭試問によつて技能測定を行ないます。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 電弧溶接工 | 7. ガス溶接工 |
| 2. 製缶工 | 8. ガス切断工 |
| 3. 普通旋盤工 | 9. 自動車整備工 |
| 4. 金属手仕上工 | 10. フライス盤工 |
| 5. 鉄鋳物工 | 11. 研削盤工 |
| 6. 板金工 | 12. ターレット工 |

b. 専門技術者の技能面接による測定

a に掲げた職種以外の職種に該当する技能者及びその他必要と認められる者については、専門技術者の面接によつて技能の測定を行ないます。

◎技能測定免除者

次の試験検定の合格者は、技能測定を免除します。

1. 電気事業主任技術者
2. テレビ受信機修理技術者
3. 無線従事者国家試験
4. 自動車整備士
5. 建築士
6. 各種溶接士
7. 1級又は2級技能士

(ロ) 人物審査

簡単な面接

(ハ) 性格検査

8. 採用の決定

各地方海外協会から推せんのおつた技術移住希望者について海協連で書類審査を行ない、適格者を現地支部に推せんします。

現地支部では適格者の職種等を検討してそれぞれの会社に紹介します。

採用が決定すると現地支部から国際電報で海協連本部に通知がありますので、それをただちに地方海外協会を通じて本人に連絡します。

現地支部では電報で通知するとともに渡航手続に必要な引受会社の労務契約書を郵送してきます。それが到着すると乗船期日などを決定して「合格通知書」を発給します。

合格通知書の発給があつて初めて移住ができることとなりますので、それまでは財産整理を

したり会社を退職したりしないよう注意することが必要です。

9. 渡航前の講習会

合格通知書の発給と同時に渡航前の講習会の通知があります。講習会は語学を主として、渡航に必要な手続、携行荷物、現地での生活事情、工業事情、労働事情、経済事情、歴史、移住者の心構え、エチケット、数学、製図、材料、工作法、機械大要、電気一般などであります。

講習期間は1カ月を予定していますから講習会に参加する前に旅券申請書類や査証書類を地方海外協会に提出しておくことが肝要です。同時に雇用主（勤めていた会社）から離職票の交付を受けて公共職業安定所に失業保険の受給手続きをしておくことも大切です。また炭鉱離職者の場合には、海外移住資金の支給が受けられますから公共職業安定所や雇用促進事業団なるべく早く手続をすることが必要です。

講習会に参加するための往復の旅費（2等）期間中の副食費その他は海協連で負担しますが、主食費1日当り60円は本人が負担することになります。

なお、講習会の結果移住者として不適当と認められた者は合格を取り消される場合があります。

10. 待遇その他の労働条件

(1) ブラジル国労働法規に従って雇用されます。

(2) 労働契約期間

ブラジルは日本の会社でも最近さかんに検討されている職務給制度を採用しています。したがって能力のあるものは会社から優遇され、給与も勤続年数に関係なくどんどん昇給していきます。

契約期間は労働法で4年以内になつています。これ以上の契約は労働者の職場転換の自由を束縛するためできないことになつています。

技術移住者の場合ですと1年から3年程度が多いようです。

(3) 労働時間

イ. 労働は1週48時間で、日曜、祭日は有給休暇ですが、土曜も休暇にする会社が多くなつています。

ロ. 1日の労働時間は8時間で1日2時間以上の超過勤務は許されないことになつています。1週48時間の労働時間を5日間で消化するため1日の労働時間は普通10時間となります。超過勤務手当は20%増程度です。

(4) 給与

イ. 最低賃金法

ブラジルでは最低賃金法があつて技術移住者もこの適用を受けます。インフレの関係で最近はひんぱんに改正され、現在の最低賃金は昭和37年12月3日に改正されたものでサンパウロ市で月21,000クルゼイロスです。この賃金は各地域の生活事情によつて多少異なります。

ロ. 給与

給与は、大体技能工の場合の初任給が時間給で100クルゼイロス以上（1カ月24コントス）技術者で月給35コントス以上です。試用期間が終了すると能力により大巾に昇給します。なお、1,000クルゼイロスを1コントといつています。

ハ. 退職金

退職金については労働法に規定されていますが、10年以内の勤続の場合勤務期間1カ年につき給与の1カ月分です。10年以上になりますと倍額になります。

ニ. 家族手当その他

ブラジルには、日本の家族手当、勤務地手当などに相当するものではありませんが、会社により基本給の他に能率手当などを支給しているところもあります。

(5) 税金、社会保険料

給与から税金や社会保険料が差引かれますが、その額は総計で給与の約一割です。

11. 試用期間

一般に入社後3カ月の試用期間があつて、この期間の勤務成績によつて本採用、不採用が決定することになります。

勤務成績の評定は、技術、技能と人物の双方から行なわれ、技術程度の評価は勤務中の仕事振りの他に筆記試験や実技試験がありますから、十分に勉強をして実力を養つておくことが必要です。

人物については、今までの例でも技術以上に物を言つたことがあります。何よりもブラジル人と積極的に交り好感を持たれることが肝要です。このためには、しつかりしたブラジル語の修得が必要なことはいうまでもありません。

12. 言葉

ブラジルはポルトガルの植民地であつたためにポルトガル語が国語になつています。ポルトガル語が十分にできることを要求する会社はほとんどありませんが移住者である以上当然できることが望ましく会社側が条件としていなくても、技術用語だけは、できるだけ早い時期に習

得するよう心掛ける必要があります。

私達日本人にとって幸いなことには、ポルトガル語はなじみが深く、ボタン、カステラ、マントなどの日常語になつています。その上英語と比較すると発音も容易で割合楽に習得できるということです。

13. 生活費、物価

ブラジルはここ数年来物価が急騰し続けていますが、農産物を中心とする生活必需物資については、それほど極端な上り方をしていません。この傾向は今後も継続されるでしょう。

サンパウロ市には、現在80万世帯人口約400万人が住んでいますが、その半分の40万世帯が月給22~45コントスの階級です。

主な耐久消費材の所有率は次のとおりです。

- | | | | |
|-----------|-------|-----------|-------|
| (1) ガスコンロ | 97.9% | (4) テレビ | 38.9% |
| (2) ラジオ | 84.7% | (5) 電気掃除機 | 43.7% |
| (3) 電気冷蔵庫 | 45.6% | (6) ミシン | 68.6% |

サンパウロ市民の1カ月の平均所得額は55コントス程度です。なお、独身者1カ月の生活費は大体15コントス、子供1人位の家族ですと一軒の家を借りた場合で30~40コントス程度です。

サンパウロ市の物価 (昭和37年9月調)

品名	単位	価格	品名	単位	価格
米	1kg	クルゼイロ 80	燻	1kg	クルゼイロ 50
ソバ	斤	90	鮭	斤	240
ウドン	斤	70	蝦	斤	420
マカロニ	斤	70	煮干	斤	500
フェジヨン	斤	80	油	1立	150~400
馬鈴薯	斤	50	バター	1kg	400
トマト	斤	60	砂糖	斤	40
玉葱	斤	70	塩	斤	30
葉野菜	斤	20~40	味噌	斤	50
密柑	12個	30~40	醤油	1立	40~120
鶏卵	斤	100	味噌	100g	180
牛肉(並)	1kg	200	豆	1丁	40

油	揚	12枚	80	下着類(女物)	1着	200~300
納	豆	1包	25	靴(女物)	1足	2,000
コ	ニ	1枚	40	化粧石鹸	1個	30~40
ビ	ー	1本	38	洗濯石鹸	〃	14~25
酒	(小ビン)	〃	85	化粧クリーム	〃	150
背	広(男物)	上下1着	9,000~ 10,000	煙草	20本入1箱	15~50
下	着類	〃	300~600	サジ・フオーグ	各1本	180
作	業衣	〃	3,000	電球	60W	60
靴	(男物)	1足	2,500	ガソリン	1立	23
ス	ー	1着	3,000	石油	〃	12

14. 労働環境, 社会保障

最近建設された外国系の大工場はほとんどが市外地で自然環境もよく、厚生施設など完備した近代工場が少なくないのですが、その反面市内の中小工場はそこまで行きとどいていないものが多く労働環境は企業によつて非常に差があります。したがつて技術移住者も一般の住宅などを借りています。

社会保障制度は健康保険、労災保険、養老年金などが一本になつてI A P I (工業従業員恩給基金) で扱われております。加入は強制的で負担金は労使それぞれ給与の8%で16%の納入となつています。

I A P I では、それぞれの地域に支所、出張所をもち病院などを経営していますが、実際に健康保険を利用することは病院の数が少ないことや、労働者層のみが利用するもので「金を持っているものは町の医者にかかるべきだ」という考えが一般にあつて、労災保険制度や養老年金制度などに比較すると今のところ十分とはいえないようです。

15. 技術移住者の就労状況

一昨年9月第一陣9名が渡航してから現在までに60数名の技術者、技能者が移住しています。これら技術者、技能者のうち昭和37年3月までに渡航した39名について海協連サンパウロ支部が昭和37年11月19日現在の就労状況を調査したところ次のような結果でありました。

会社側の評判がごく良いもの	29名
〃 普通	7名
〃 よくないもの	3名

なかには着任早々にして工場長のアシスタントや係長、職長に昇進したものもあります。最

近では部長に抜擢された技術者もいます。

会社の評判がよくないものは精神状態が普通でない場合とか、アルコール中毒者で普通の人であれば問題はありません。

〔例〕

長崎県出身 T 弱電技術者 (28才)

昭和36年12月渡航、コンスタント・エレクトロテキニコ(株)ラジオ技術工として入社、初任給20,000クルゼイロでラジオの抜取り検査を担当していたが、ゼネラル・エレクトリック(株)の入社試験を受けて合格し、初任給25,000クルゼイロスで入社し、間もなく、30,000クルゼイロスに昇給し、さらにラジオ、テレビ企画部研究室詰弱電技手として昭和37年11月には35,000クルゼイロスに昇給したが、最近 I R A ラジオ製作(株)に生産部長として迎えられた。月給150,000クルゼイロス

略歴、短大卒(夜) ラジオ・テレビ、テープレコーダー、無線機器等の販売修理に8年の経験を有する。

神奈川県出身 O 電気技師(40才)

昭和36年9月渡航トレード計量器(株)に入社工場長のアシスタントとして活躍している。初任給40コントスであつたが、本人の人格技術が会社側を十分満足させたため40日目には65コントスに昇給、さらに昭和37年4月1日付で75コントスに昇給し最近90コントスになつた。

略歴、大学電気科卒(夜)

海軍、自衛隊、日本無線(株)等に勤務、レーダー、ローラン、通信機器の製作、修理に18年の経験を有する。

東京都出身 I 金型工(26才)

昭和36年11月渡航コンスタント・エレクトロテキニコ(株)工具組立工(金型工)として入社時間給100クルゼイロスであつたが、人物、技能共に会社側が満足し、現在230クルゼイロスに昇給した。

略歴、普通高校中退(夜)

プレス型の仕上に10年の経験を有す。

石川県出身 M 旋盤工(36歳)

昭和36年9月渡航オリベッチ・タイプライター(株)旋盤工として入社、時間給90クルゼイロスであつたが、昭和37年4月1日付で190クルゼイロスを支給され職長に昇格、現在195クルゼイロスで就労している。

略歴、事業内訓練所卒、経験20年

東京都出身 T 電気技術者(29歳)

アトラス・エレベーター(株)電気技術者として昭和36年9月渡航、初任給42コントスであ

つたが、内職に始めたラジオ、テレビなどの電気器具の修理が順調で営業の見透しがついたので昭和37年3月独立した。現在の平均月収130コントス。

略歴、大学電気科卒、弱電関係の設計に10年の経験を有す。

神奈川県出身T仕上工(20歳)

昭和36年9月渡航トレード計量器(株)仕上工として入社、初任給75クルゼイロス、現在120クルゼイロスに昇給、会社より将来を囑望されている。

略歴、事業内訓練所卒(3年制)

仕上経験2年

16. 求人会社一覧表

昭和36年より現在までに求人のでつたサンパウロ市内及び近郊の会社は次の19社になります。現地支部ではこの他の会社にも求人開拓を行なっています。

なお、ここに掲載されている会社以外の会社に技術移住者が就職しているのは転職によるものです。

No.	会社名	業種
1	アトラス・エレベーター	エレベーター・エスカレーター製造
2	トレード計量器	小型計量器の製造
3	コラル塗料	塗料
4	ビィパール	自動車エンジン
5	オリベッチ・タイプライター	タイプライター・計算機
6	フェラージェン・イ・ラミナソン	鋸前製造
7	アルバメ電気器具	電気器具・コード
8	コンスタンタ・エレクトロテキニコ	各種抵抗器
9	バルデラ重工	起重機・製紙機械
10	コントラ消火器	消火器
11	ソフンジェ鑄造	鑄造
12	ハウトマン建設	鉄骨建築・変速機
13	セルマール	各種制御器
14	ブラジル豊和工業	紡織機
15	オーラ計器	自動車用計器・時計
16	モイーニョ・サンチスタ	紡績・紡織
17	エルジン・ミシン	ミシン
18	パルメイラ・ミシン	ミシン
19	テクナール	給油装置

17. 日本の進出企業

現在下記の企業が進出しています。1~2の例外を除いてほとんど順調な発展をしています。

日 本 側	相手側又は新会社	業 種
東 洋 紡 績	東 洋 紡 プ ラ ジ ル	綿 紡
鐘 淵 紡 績	鐘 紡 プ ラ ジ ル	綿 紡
海 外 機 械 興 発	Industria mecanica Omas	機 械
{ 東 洋 棉 花	伯 国 ミ シ ン 工 業	ミ シ ン 部 品
{ 西 沢 ミ シ ン		
{ 豊 和 工 業		
{ 日 本 ス ピ ン ド ル	Industria mecanica Howa Do Brasil	紡 織 機
{ 東 洋 紡 績		
{ 横 浜 紙 器	Hara e Cia Ltd.	ダンボール(操業中止中)
{ 岡 田 初 太 郎 勉	Industria Indianopolis. S. A.	伸 銅 業
{ 三 浦		
日 丸 商 米	ブ ラ ジ ル 農 工	製 粉 製 油
パシフィック・コンサルタント	土 井 丸 柴 陶 器	陶 磁 器
	Pacific Consultant do Brasil	土 地 請 負 業
{ 久 保 田 鉄 工 事	マ ル キ ュ ウ 農 業 機 械	農 業 機 械
{ 三 菱 商 績		
{ 倉 敷 紡 績		
{ 東 洋 棉 花	倉 敷 紡 績 プ ラ ジ ル	毛 紡 績
{ 兼 松		
日 本 ウ ジ ミ ナ ス	ウ ジ ミ ナ ス	製 鉄
味 ノ 素	ブ ラ ジ ル 味 ノ 素	味 ノ 素
石 川 島 播 磨 重 工 業	Ishikawajima do Brasil	船 舶
ト ヨ タ 自 動 車	ブ ラ ジ ル ト ヨ タ 自 動 車	ジ ー プ
麻 生 産 業	ジャチック電球商工	電 気 計 器 ・ オ ル ゴ ー ル
日 本 特 殊 陶 業	モ ジ 製 陶	ブ ラ グ ・ タ イ ル
大 洋 漁 業	タイヨウ・インダストリア・ペスカ	製 氷 魚 粉
三 井 物 産	北 伯 漁 業	捕 鯨
佐 渡 島 金 属	サドキン電球工業	特 殊 電 球
大 洋 漁 業	三 宅	漁 業
新 潟 鉄 工	山 形 建 設	エ ン ジ ン ・ 船 舶
鹿 島 建 設	ミナス・ジエライス製作所	土 木 建 築
都 築 紡 績	サンパウロ紡織	紡 織 綿 糸
ヤンマー・ディーゼル	伯国ヤンマー・ディーゼル	ディーゼル・エンジン
大 洋 漁 業	ブ ラ ジ ル 大 洋 漁 業	捕 鯨
大 日 本 紡 績	日 紡 織 維 商 工	紡 績

工業技術移住訓練生募集(第3期生)

1. 目 的

ブラジルその他南米諸国に移住を希望する技能者に、さらに現地技能者として必要な知識・技能を修得させ移住あつせんをすることを目的とする。

2. 職種, 人員

機械工 15名, 仕上工 15名

3. 応募資格

- (1) 経験年数, 中学卒業者2年以上, 工高卒業者1年以上
- (2) 年 令 19才以上

4. 訓練期間

6ヵ月

5. 訓練中の生活費

食費1日 130円その他寮費等無料

なお, 入所中も失業保険金の支給を受けられる。

6. 募集期間

昭和36年12月～昭和37年2月末日

- 7. 詳細は, 全国最寄りの公共職業安定所又は海外協会にお問合せ下さい。

神奈川県秦野職業訓練所

神奈川県秦野市曾屋清水窪1.210番地

電話(秦野)870番

